

鍵井 靖章

水中写真展

特別出展
中村征夫

3.10(水) ▶ 4.4(日)

【入場無料(※水族館への入館料は必要です。)

3/10(水) ~3/19(金)	10:00~17:00 (最終入館16:30)	3/20(土) ~4/4(日)	9:00~17:30 (最終入館17:00)
会場 仙台うみの杜水族館 2階企画展示室			



東日本大震災の津波で甚大な被害を受けた、東北の三陸の海。震災から10年が経った今、その海の中の世界に目を向け、かつての美しい姿へ再生しようとする海の力、生命の姿を、貴重な水中写真を通して紹介します。本写真展では、震災後に三陸の海を追い続けた2人の著名な水中カメラマン、鍵井靖章、中村征夫による、初公開のものを含む作品を展示。これからの三陸の海に希望を感じられるような内容となっています。

Sanriku 再生のうみ

プロフィール



鍵井 靖章 かぎい やすあき

1971年兵庫県生まれ。大学在学中に、プロ写真家の伊藤勝敏氏に師事。その後オーストラリアやモルディブ等で水中撮影に励み、1998年に帰国後、フリーランスフォトグラファーとして独立。生き物に出来るだけストレスを与えないような撮影スタイルを心掛け、多様な視点と色使いで水中写真のポピュリズムを狙う。一方、東日本大震災以降は、震災を経験した海に生きる生命を定期的に記録している。日経ナショナルジオグラフィック優秀賞、日本写真協会新人賞など受賞歴多数。

中村 征夫 なかむら いくお

1945年秋田県生まれ。独学で水中写真を始め、専門誌のカメラマンを経て31歳でフリーランスとなる。沖縄の開発によるサンゴ礁の滅亡や白化、諫早湾の開拓など、海の環境問題に対しても関心が高く、報道番組で生中継を担当するなど、「海の報道写真家」としても活躍する、日本を代表する水中写真家。



仙台うみの杜水族館

SENDAI UMINO-MORI AQUARIUM

開館時間 ●3/10(水)~3/19(金) 10:00~17:00(最終入館16:30)
●3/20(土)~4/4(日) 9:00~17:30(最終入館17:00)



【公共交通機関でお越しの方】

仙台駅から電車でJR仙石線中野栄駅下車(所要時間約18分)、徒歩約15分
【JR仙石線中野栄駅より無料シャトルバス運行中】
※運休日あり(詳しくはHPをご確認ください)

【お車でお越しの方】

仙台東部道路 仙台港ICを出てすぐ。(東北自動車道 仙台南ICより約20分)
【駐車場】800台

- 共催: ミヤギテレビ・仙台うみの杜水族館
- 協賛: 凸版印刷株式会社・株式会社ニシコン・社の都信用金庫・株式会社ユアテック・ミヤギテレビ仙台港総合住宅展示場エコノハ
- お問い合わせ: ミヤギテレビ事業部 TEL: 022-215-7700



100年をつくる会社
特別協賛 **in 鹿島**